

令和5年度横浜市交通安全対策会議 会議録	
日 時	令和5年6月30日（金）午後2時～午後3時
開 催 場 所	市庁舎18階共用会議室みなと1・2・3
出 席 者	古川伸一委員、高見理恵子委員、久保田恒美委員、権藤由紀子委員、田中洋介委員、鯉渕信也委員、平中隆委員、五反田佐千子委員、高杉陽子委員、鈴木美緒委員
欠 席 者	山中竹春会長、磯貝靖子委員
開 催 形 態	公開（傍聴者0人、オンライン傍聴回数延べ9回）
議 題	<p>1 オンラインでの傍聴（案）について</p> <p>2 令和5年度 横浜市交通安全実施計画（案）について</p> <p>3 その他</p> <p>（1）令和5年度の横浜市の交通安全に関する主な取組について</p> <p>（2）各委員からの情報提供</p>
決 定 事 項	<p>1 議題1について承認され、議題2よりオンライン傍聴を実施した。</p> <p>2 議題2について、承認された。</p> <p>3 議題3（1）について、事務局から取組内容を説明した。</p> <p>議題3（2）について、神奈川県警察久保田委員から情報提供があった。</p>
議 事	<p>1 オンラインでの傍聴（案）について</p> <p>（田中議長） それでは、議題1について説明を。</p> <p>（事務局） オンラインでの傍聴の趣旨と配信方法、周知方法について説明。</p> <p>（田中議長） 議題1 オンラインでの傍聴（案）について、意見、質問はあるか。</p> <p style="text-align: center;">（意見、質問なし）</p> <p>（田中議長） 御発言ないようなので、御承認ということでよいか。</p> <p>（委員） 異議なし。</p> <p style="text-align: center;">（オンライン傍聴を開始）</p> <p>2 令和5年度横浜市交通安全実施計画（案）について</p> <p>（田中議長） それでは、議題2について説明を。</p> <p>（事務局） 令和5年度横浜市交通安全実施計画（案）について説明。</p> <p>（田中議長） 議題2 令和5年度横浜市交通安全実施計画（案）について、意見、質問はあるか。</p> <p style="text-align: center;">（意見、質問なし）</p> <p>（田中議長） 御発言ないようなので、御承認ということでよいか。</p>

(委員) 異議なし。

### 3 その他

(1) 令和5年度の横浜市の交通安全に関する主な取組について

(田中議長) それでは、議題3(1)について事務局から説明を。

(事務局) 令和5年度の横浜市の交通安全に関する主な取組について説明。

(田中議長) 令和5年度の横浜市の交通安全に関する主な取組について、質問等はあるか。

(鯉渕委員) 交通事故の件数が年々下降傾向となっており、本当に皆様方の御苦労が成果として表れていると思う。

中山小学校の近くなどにあるハンプは、本当にいい取組だと思っており、通学路での安全対策ということでは、こういった取組をするというのは、大事なことであると思う。

一昨年、市内の小学生が下校中に通学路で亡くなるという交通事故があった。飛び出しが原因だったが、学校としては登下校における安全教育の不徹底を本当に反省しているところである。その事故を受けて、現地にガードレールの再設置や、路面標示等の補修や追加等の対応をしていただき、本当にありがたく思っている。

今後、交通事故対策にデータの活用がされていくということで、併せて、ぜひともそうした道路などの改善にも、力を入れていただけると大変ありがたい。

(権藤委員) 旭区は、横浜市西部に位置し、高度経済成長期に住宅開発され、狭あい道路が市内でも非常に多いエリアである。交通安全対策に対する地域の皆さんの意識が高く、中でも子どもを守らなければという取組は、御出席いただいている母の会の皆様、PTAの皆様や、交通安全協会等の協力をいただきながら一生懸命進めているところである。

ただ、ここ数年コロナの影響で難しい部分もあり、工夫しながら取り組んでいる中、本日御紹介いただいたデータは、どこが気をつけなければいけないのか、ということのエビデンスから確認できるため、非常に有益で、今後も更新いただいて、皆さんで活用できるようにしていただければと思う。

スクールゾーン安全対策協議会の中でも、区役所として土木事務所も含め、路面表示などニーズがあるところでは対応しているが、交通規制など対症療法ではなく予防型の踏み込んだ対策は、警察の協力をいただかなければならない。

コロナを受けて、自転車での移動が非常に増えていく中、子どもたちが加害者にも被害者にもならない取組は、ぜひ一緒に進めていけ

	<p>ればと思うので、今日の取組は参考にさせていただく。</p> <p>また、旭区は高齢者が非常に多くお住まいで、高齢者の方の事故も多くなっている。子どもたちに対しては、地域の協力もいただいて、交通安全教室など、啓発をする機会はあるが、高齢者にどう届けるかということも非常に悩ましいところである。子どもの事故データは高齢者にも使えると思うので、警察とも協力しながら、データを使った啓発に取り組んでいければと思う。</p> <p>(田中議長) 道路局としても、こども・交通事故データマップ、責任を持って毎年更新を図っていききたい。また、県警察としっかり連携していきたい。</p> <p>(2) 各委員からの情報提供</p> <p>久保田委員から、令和5年中における改正道路交通法の施行に向けた主な取組(全年齢に対する自転車利用時におけるヘルメットの着用努力義務化、特定小型原動機付自転車)について情報提供があった。</p>
<p>資 料</p> <p>・</p> <p>特 記 事 項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 次第、委員名簿、横浜市交通安全対策会議条例</p> <p>(2) 【資料1】オンラインでの傍聴(案)について</p> <p>(3) 【資料2】令和5年度横浜市交通安全実施計画(案)</p> <p>(4) 【資料3】令和5年度の横浜市の交通安全に関する主な取組</p> <p>(5) 【資料4】情報提供資料(神奈川県警察)</p> <p>(6) 【その他資料】記者発表資料『ビッグデータを活用した交通安全対策プロジェクト～潜在的な交通危険箇所の「見える化」～』</p> <p>2 特記事項</p> <p>特になし</p>